



世代を超えた交流が生まれる黒田小の田植え(5年生)

地域の子どもは地域で育てる～青少年健全育成協議会の取組～

上越市は、青少年育成協議会について、「地域の子どもは地域で育てる」を合言葉に、主体的に地域の教育活動を考え、学校と連携・協働して地域の教育活動を進める組織としています。

6月6日(金)、今年度第1回の黒田小学校区青少年健全育成協議会が開催されました。会長の さん(小滝)の開会の挨拶では、先日の5年生の田植えの様子が伝えられました。最初はなかなか田んぼに入れなかった子どもたちが、手伝いにきてくださったボランティアの大先輩たちの声援を受け、どんどん楽しんで田んぼに入り始めたこと、ボランティアに駆け付けた皆さんが子どもたちと触れ合う中でどんどん生き生きとされてきたこと、世代を超えた交流の中に、とてもいい時間がながれていたことを感じられたそうです。大人が生き生きとやりたいことを楽しんで活動する姿は、未来の大人となる子どもたちの目指す姿となり、子どもたちの健やか

な育くみにつながる…。会議に参加した全員が、活動意義を確かめることができました。

どうぞ今後とも青少年健全育成協議会の取組に、ご理解とご協力をいただき、子どもたちが目指す未来の大人の姿を示していただきながら、様々な活動に広く、そして率先して楽しんで、ご参加いただきますようよろしくお願いいたします。



< 青少年健全育成協議会の主な事業予定 >

* 予定は、変更する場合もございます。ご承知おきください。

8月30日(土)チャレンジ夏祭り

11月15日(土)三世代交流チャレンジ輪投げ

2月14日(土)チャレンジ雪祭り

素晴らしい運動会でした!!

5月24日、雨降りもなく、暑くもなく、本当にちょうどよい気候の中、黒田小学校の運動会を無事終えることができました。ご多用の中お越しく下さいました大勢の皆様にご心より感謝申し上げます。

子どもたちの姿はどこを切り取っても本当に素晴らしく、全員が自分の力を精いっぱい発揮できた運動会でした。当日の姿もさることながら、その前後にあった素敵なエピソードをいくつかご紹介します。

<みんなに向けた勇気のエール>

前日、校長のもとに来てくれた6年生の〇〇さん。「提案なのですが…。毎年、渡邊校長先生が開会式の際



にこれから頑張るみんなにエールを送っていた。これは今年も続けたい(伝統にしたい)エールなので、自分がやってもいいですか?」(もちろん OK しました。)新しい伝統を創りたい…そんな勇気ある「やってみよう!」の思いから、開会式の校長あいさつの場面で子どもたちから会場の皆さんに向けてのエールが誕生しました。

<みんなの頑張りが、みんながうれし泣き>

閉会式が終わり、教室へ戻ったの帰りの会の時間。2年生教室では子どもたちが感想を発表していました。「勝ってうれしかったです。」「負けちゃって悔しいです」そんな感想が出る中、心が動かされた子どもたちが本気で泣き出したそうです。それを見た担任は「そうやって、みんなが真剣に一生懸命



運動会に取り組んだことがとっても嬉しいです」と、一緒に涙を流しました。それを見た子どもたちが、さらに涙を流し、教室が泣き顔であふれたそうです。みんな全力で取り組んだからこそ、大きく心が揺さぶられたのでしょう。そこには教師も子どもも大きく成長した瞬間がありました。

<大人だって運動会を盛り上げたい!>

色水リレーでは、役員さんたちも大いに盛り上げて下さいました。体操着を着た「くにお君」の姿をみて、ある子どもが「あの子、何年生?」とおうちの方に尋ねたそうです。その純粋さに心を打たれたと後日役員さんが語って下さいました。大勢の前で盛り上げ役を買って出るのは、大変なことです。「どんなふうに思われるか」などの心配をよそに、子どもたちは純粋に盛り上げて下さった皆さんと一緒に楽しく競技しました。大人だって運動会を楽しみたいよ! そんな姿を示してくださった皆さん、本当にありがとうございました。



7月の主な学校行事等

- 1日(火) 城西中職場体験(3日まで)
- 4日(金) 委員会活動、青少協役員会
- 7日(月) 上越防犯の日(下校指導)
- 8日(火) 6年中学校説明会(直江津中等)
- 11日(金) 学習参観日、学年懇談会
- 18日(金) 青少協役員会
- 21日(月) 海の日(祝日)
- 22日(火) 5限後下校(集会なし)
- 23日(水) 5限後下校
- 24日(木) 1学期終業式(3限後下校)
- 25日(金) 夏季休業 個別面談1日目
- 28日(月) 個別面談2日目
- 29日(火) 個別面談3日目

